

## 第68回 関東合唱コンクール開催要項

(第66回 全日本合唱コンクール関東支部大会)

- 1 主催 全日本合唱連盟関東支部・朝日新聞社
- 2 後援 新潟県・新潟県教育委員会・新潟市・新潟市教育委員会  
静岡県・静岡県教育委員会
- 3 主管 新潟県合唱連盟・静岡県合唱連盟
- 4 と き 中学校部門混声・同声 ……平成25年9月21日(土)10時開会  
高等学校部門A・Bグループ ……平成25年9月22日(日)10時開会  
大学職場一般部門 ……平成25年9月29日(日)10時開会
- 5 ところ 「中学校部門混声・同声、高等学校部門A・Bグループ」  
・新潟市民芸術文化会館 りゅーとぴあ コンサートホール (1,900席)  
〒951-8132 新潟市中央区一番堀通町3-2 (Tel025-224-5622)  
「大学職場一般部門」  
・静岡市清水文化会館 マリナート 大ホール (1,513席)  
〒424-0823 静岡市清水区島崎町214 (Tel054-353-8885)
- 6 審査員 中学校・高等学校部門  
今井邦男、清水敬一、清水雅彦、鈴木茂明、竹内秀男  
大学職場一般部門  
伊東恵司、江上孝則、北原幸男、竹内秀男、辻秀幸
- 7 出演の人数及び資格
  - (1) 全日本合唱連盟関東支部に所属する茨城、群馬、栃木、埼玉、千葉、神奈川、新潟、山梨、静岡の各県の合唱連盟に加盟している合唱団で、県大会で各部門の代表として当該県理事長の推薦を受けた合唱団、及びシード合唱団であること。
  - (2) 各部門の出演合唱団の人数及び資格は次のとおりです。
    - ア 中学校部門
      - ①出演人数は8名以上。
      - ②同一中学校に在籍する生徒で編成する合唱団。
      - ③複数中学校の生徒で編成する合同合唱団で、常時活動し当該県の理事長が認めた合唱団。
      - ④同一中学校から複数の合唱団が出演できる。
      - ⑤出演団員は同一種別(混声・同声)に1回に限り出演できる。
    - イ 高等学校部門
      - ①出演人数は8名以上。
      - ②同一高等学校に在籍する生徒で編成する合唱団。
      - ③複数高等学校の生徒で編成する合同合唱団で、常時活動し当該県の理事長が認めた合唱団。
      - ④同一高等学校から複数の合唱団が出演できる。

- ⑤出演団員は同一種別（混声・男声・女声）に1回に限り出演できる。
- ⑥同一の中高一貫校に在籍する生徒で編成する合唱団。ただし、中高一貫校として出演する中学生は規定上高校生として扱う。

ウ 大学職場一般部門

①大学ユース合唱の部

出演人数が8名以上で、出演するメンバー全員が、当該年の4月1日現在28歳以下で編成する合唱団。

なお、中学校部門・高等学校部門に加盟する合唱団は出演できない。

②室内合唱の部

出演人数が6名以上24名以内で編成する合唱団。

③混声合唱の部

出演人数が25名以上で編成する混声合唱団。

④同声合唱の部

出演人数が25名以上で編成する男声合唱団もしくは女声合唱団。

⑤大学職場一般部門では、同一合唱団は1回に限り出演できる。

- (3) 指揮者・伴奏者・独唱者の出演資格は問いません。ただし、中学校、高等学校部門の指揮者・伴奏者・独唱者については、当該校長が認めたものに限りです。

また、指揮者・伴奏者・独唱者は出演人数に含みませんが、合唱メンバーに入って歌う場合は、出演人数に加えるものとし、かつ上記の出演資格を満たさなければならぬものとしします。

- (4) 前年度関東大会に出演して各部門で全国大会に出場権を得た団体（シード団体）は、関東支部推薦団体として支部大会に出演できます（中学校部門は除く）。

この団体は各県大会には審査の対象外で出演するものとしします。

本年度のシード団体は次のとおりです。

<高等学校部門> Aグループ 日本女子大学附属高等学校コーラスクラブ（神奈川県）

清泉女学院高等学校音楽部(神奈川県)

埼玉県立松伏高等学校合唱部(埼玉県)

敬和学園高等学校混声合唱部(新潟県)

Bグループ 千葉県立幕張総合高等学校合唱団(千葉県)

埼玉県立浦和第一女子高等学校音楽部(埼玉県)

埼玉県立松山女子高等学校音楽部(埼玉県)

<大学職場一般部門>

静岡大学混声合唱団(静岡県)

都留文科大学合唱団(山梨県)

富士通川崎合唱団(神奈川県)

マルベリー・チェンバークワイア(神奈川県)

マルベリー・クワイア(神奈川県)

混声合唱団ルックスエテルナ(栃木県)

湘南はまゆう(神奈川県)

小田原少年少女合唱隊(神奈川県)

(5) 全国大会シード合唱団について

前年度の全国大会で金賞を受賞しシード合唱団となった団体は、審査対象外で全国大会の出演が認められていますが、本大会への出演が前提となります。

(中学校・高等学校部門についてはシード制はありません。)

◆本年度全国大会シード団体……該当団体はありません。

## 8 編成区分の別

(1) 中学校部門では混声合唱の部・同声合唱の部の2つの編成区分、高等学校部門では出演人数32名以下のAグループ・出演人数33名以上のBグループの2つの編成区分、大学職場一般部門では大学ユース合唱の部・室内合唱の部・混声合唱の部・同声合唱の部の4つの編成区分に分けます。

(2) 支部大会では各県理事長が県代表として推薦した県大会のときの編成区分の別を変更することはできません。

(3) 関東支部推薦団体(シード団体)として支部大会に出演する合唱団は、前年度の全国大会に出演したときの編成区分の別を変更することはできません。ただし、大学職場一般部門については、出演の資格を満たしているかぎり新しい編成区分のいずれから出演してもさしつかえありません。

(4) 全国大会の出演人数は本大会人数の10%まで増員を認めます。ただし、本大会出演人数が40名未満の場合は4名の増員まで認めることとします。(高等学校部門Aグループは32名を超えることはできません。)

## 9 出演順(別紙参照)

出演順は、中学校部門混声・同声(9月21日)、高等学校部門A・Bグループ(9月22日)、大学職場一般部門大学ユース・室内合唱・混声合唱・同声合唱(9月29日)の順とします。

各部門の出演順は本年5月11日の運営委員会で各県運営委員の抽選により別紙のように決まりました。

※各県の代表団体数が予想団体数を越えた場合及び不足した場合等は、次のように取り扱うものとします。

- |                  |                       |
|------------------|-----------------------|
| (1) 越えた場合        | 当該県の最終演奏団体に引き続き演奏する。  |
| (2) 不足した場合       | 当該県の最終演奏団体より不足数を削除する。 |
| (3) エントリーしていない場合 | 部門の一番最初に演奏する。         |

## 10 演奏曲と演奏時間

(1) 課題曲として全日本合唱連盟発行の合唱名曲シリーズNo.42から1曲を選択して演奏しなければなりません。ただし、中学校部門は該当しません。

(2) 上記のほかに自由曲を演奏するものとします。自由曲については曲目、曲数に制限はありません。

(3) 演奏順は課題曲、自由曲の順とします。自由曲を合唱名曲シリーズNo.42から選んだ場合は第1曲目を課題曲とみなします。

(4) 県大会、支部大会、全国大会を通して演奏曲目・曲目順・伴奏楽器を変更することはできません。

(5) 伴奏楽器は自由ですが、ピアノ1台以外の楽器を使用する場合は各自の負担で用

意・移動していただくとともに支部事務局に必ず連絡してください。

- (6) 演奏時間は次のとおりとします。演奏時間を超過した場合は失格とし、審査の対象外とします。

ア 中学校部門

自由曲のみ。演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて8分00秒以内。

イ 高等学校部門

自由曲の演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて6分30秒以内。

ウ 大学職場一般部門

自由曲の演奏開始から演奏終了まで曲間を含めて8分30秒以内。

- (7) 審査員用として自由曲の楽譜5部(団体名記入)を

中学校・高等学校部門は新潟県合唱連盟事務局へ、9月〇日(〇)必着、

大学職場一般部門は静岡県合唱連盟事務局へ、9月21日(土)必着で提出してください。提出楽譜は、絶版等やむを得ない場合を除きコピーは不可です。

詳細は出演案内を参照してください。

## 11 審査と表彰

- (1) 審査は原則として過半数方式(新增沢方式)で行います。

- (2) 成績の発表は各日とも演奏終了後行います。

- (3) 各部門は編成区分別(中学校部門は混声・同声、高等学校部門はA・Bグループ、大学職場一般部門は大学ユース・室内合唱・混声合唱・同声合唱)に審査し、それぞれに対して金・銀・銅いずれかの賞を贈ります。

- (4) 各部門の最優秀団体に関東支部長賞を、全部門を通して総合1位の団体に全日本理事長賞を贈ります。

- (5) 各部門から審査員の合議により、全国大会に出演する団体を選出します。ただし、エントリーがない編成区分を除いて、それぞれの編成区分から必ず1団体以上選出します。

## 12 県大会から支部大会に推薦できる団体数

- (1) 県大会からの推薦団体数は、県大会の出演団体数により次のとおりとします。

ア 中学校部門

県大会に出演した団体数	5団体まで	2団体
〃	6団体～10団体	3団体
〃	11団体～15団体	4団体
〃	16団体～20団体	5団体

以下これに準じます。ただし、編成区分(混声合唱の部・同声合唱の部)に各1団体以上含むものとしますが、どちらか一方の編成区分のみの出演の場合でも推薦団体数は同じとします。

イ 高等学校部門

県大会に出演した団体数	5団体まで	2団体
〃	6団体～10団体	3団体
〃	11団体～15団体	4団体
〃	16団体～20団体	5団体

以下これに準じます。ただし、編成区分（Aグループ・Bグループ）に各1団体以上含むものとしませんが、どちらか一方の編成区分のみの出演の場合は1団体を引くものとします。

#### ウ 大学職場一般部門

##### ①大学ユース合唱の部

県大会に出演した団体数	3団体まで	1団体
〃	4団体～7団体	2団体
〃	8団体～11団体	3団体
〃	12団体～15団体	4団体

以下これに準じます。

##### ②室内合唱の部・混声合唱の部・同声合唱の部

編成区分にかかわらず、次のとおりとします。

県大会に出演した団体数	5団体まで	2団体
〃	6団体～10団体	3団体
〃	11団体～15団体	4団体
〃	16団体～20団体	5団体

以下これに準じます。

(2) シード団体は、上記出演団体数及び推薦団体数のいずれにも含まれません。

#### 13 参加料

出演者1名につき、中学校700円、その他1,200円とし、申込書提出と同時に納入してください。ただし、指揮者、伴奏者、独唱者、譜めくり者の参加料は不要です。

いったん振り込まれた参加料は、原則として返金いたしません。増員の場合は、支部あてご連絡願います。

なお、参加証は申込人数プラス3枚を参加料受領後郵送します。

#### 14 参加申込みと参加料の納入

参加団体は、各県大会終了後、**必ず3日以内**に申込書を支部事務局に届くよう送付してください。また、参加料は**団体名**で下記の口座に振り込んでください。

なお、大学職場一般部門大学ユース合唱の部は指揮者、伴奏者、独唱者を除く出演者全員が平成25年4月1日現在28歳以下でなければなりません。大学ユース合唱の部に参加を申し込む団体は、申込書とともに**出演予定の合唱団全員の氏名、生年月日を記載した名簿（様式自由）**を提出してください。

##### 申込先（支部事務局）

〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞東京本社内  
全日本合唱連盟関東支部事務局 TEL 03(5540)7813 変更予定  
FAX 03(3544)1964 〃

##### 振込先

銀行名 朝日新聞信用組合 本店  
口座番号 普通 0422814  
名 称 関東合唱コンクール

## 15 経費

参加に必要な交通費、宿泊費等は参加団体の負担とします。宿泊・お弁当については、新潟会場では「JT B 関東新潟支店」が担当いたします。、静岡会場の宿泊については御案内致しませんがお弁当については静岡県連事務局にお尋ねください

## 16 一般入場料と入場券の申込方法

一般入場料は各会場とも1日1,300円(中学生以下1,000円)、プログラム代金を含みます。

入場券ご希望の方は、各団体でまとめて各県又は支部事務局に申し込んでください。

## 17 その他

- (1) 来局申込みは毎週月曜日と木曜日の11:00~17:00の間をお願いします。
- (2) 天災、流行性疾病等大会開催に影響を与える事態が生じた場合、又は生じる恐れがある場合は大会を中止することがあります。
- (3) 参加料の領収書は銀行の振込受領書をもって代えさせていただきますが、特に連盟発行の領収書が必要な場合は申込書通信欄にその旨記入してください。
- (4) プログラムに正しく掲載するために自由曲の曲名部分(目次・タイトル・演奏曲の1ページ目等)のコピーを添付してください。
- (5) 県大会終了後、各団体の連絡者に時間帯記入の出演案内を郵送します。
- (6) 交通事情等連絡を必要とすることもありますので、同行者の携帯電話番号も記入願います。
- (7) 各種のお問い合わせは下記あてにお願いします。

○月曜日・木曜日(11:00~17:00)

支部事務局                      〒104-8011 東京都中央区築地5-3-2  
朝日新聞東京本社内      全日本合唱連盟関東支部  
TEL 03(5540)7813      FAX 03(3544)1964 (変更予定)  
E-mail [kanto@jcanet.or.jp](mailto:kanto@jcanet.or.jp)

○上記以外の曜日

関東支部事務局長宅      〒422-8076 静岡市駿河区八幡3-5-6  
TEL&FAX 054(282)2165 (原田)  
E-mail [fujiacoharada@ybb.ne.jp](mailto:fujiacoharada@ybb.ne.jp)

<楽譜送付先>

◆新潟県合唱連盟事務局

〒951-8133 新潟市中央区川岸町1-47-2 朝日新聞新潟総局内 TEL025-266-2000  
問合せ 事務局長(藤田 実) 090-4932-4836

◆静岡県合唱連盟事務局

〒420-0913 静岡市葵区瀬名川1-12-35 (小林方) TEL&FAX 054(261)9637

<別紙>

第68回 関東合唱コンクール出演順 (平成25年5月11日抽選) 前年度出場数132

**中学校、同声 27団体**

茨城2 栃木5 群馬2 埼玉5 千葉5 神奈川3 新潟3 山梨1 静岡1

1 埼玉	2 栃木	3 栃木	4 埼玉	5 新潟	6 千葉	7 新潟	8 栃木	9 茨城	10 茨城
11 神奈川	12 千葉	13 千葉	14 山梨	15 静岡	16 栃木	17 埼玉	18 千葉	19 新潟	20 埼玉
21 神奈川	22 千葉	23 群馬	24 埼玉	25 栃木	26 神奈川	27 群馬	28	29	30

**中学校、混声 16団体**

茨城2 栃木2 群馬1 埼玉4 千葉2 神奈川1 新潟1 山梨2 静岡1

1 千葉	2 埼玉	3 茨城	4 埼玉	5 千葉	6 栃木	7 茨城	8 栃木	9 静岡	10 山梨
11 埼玉	12 埼玉	13 山梨	14 新潟	15 神奈川	16 群馬	17	18	19	20

**高校A、22団体**

茨城2 栃木3 群馬2 埼玉2 千葉3 神奈川3 新潟2 山梨4 静岡1

1 埼玉	2 静岡	3 群馬	4 千葉	5 山梨	6 神奈川	7 茨城	8 千葉	9 栃木	10 新潟
11 千葉	12 神奈川	13 新潟	14 栃木	15 山梨	16 埼玉	17 神奈川	18 山梨	19 山梨	20 群馬
21 茨城	22 栃木	23	24	25	26	27	28	29	30

**高校B、25団体**

茨城2 栃木2 群馬2 埼玉9 千葉2 神奈川3 新潟1 山梨1 静岡3

1 埼玉	2 埼玉	3 山梨	4 埼玉	5 千葉	6 茨城	7 埼玉	8 群馬	9 静岡	10 千葉
11 埼玉	12 茨城	13 埼玉	14 神奈川	15 静岡	16 栃木	17 埼玉	18 群馬	19 栃木	20 埼玉
21 新潟	22 静岡	23 神奈川	24 神奈川	25 埼玉	26	27	28	29	30

**大学ユース合唱 11団体** 茨城1 栃木1 群馬1 埼玉1 千葉1 神奈川1 新潟2 山梨1 静岡2

1 神奈川	2 新潟	3 新潟	4 栃木	5 山梨	6 埼玉	7 静岡	8 群馬	9 茨城	10 静岡
11 千葉	12	13	14	15	16	17	18	19	20

**室内合唱 17団体** 茨城2 栃木1 群馬2 埼玉3 千葉3 神奈川2 新潟2 山梨1 静岡1

1 千葉	2 山梨	3 新潟	4 新潟	5 茨城	6 群馬	7 神奈川	8 千葉	9 静岡	10 埼玉
11 茨城	12 神奈川	13 千葉	14 埼玉	15 群馬	16 栃木	17 埼玉	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

**混声合唱 10団体** 茨城1 栃木1 群馬1 埼玉2 千葉1 神奈川1 新潟1 山梨1 静岡1

1 山梨	2 茨城	3 千葉	4 群馬	5 埼玉	6 埼玉	7 栃木	8 新潟	9 静岡	10 神奈川
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30

**同声合唱 11団体** 茨城1 栃木1 群馬1 埼玉2 千葉1 神奈川2 新潟1 山梨1 静岡1

1 埼玉	2 茨城	3 神奈川	4 山梨	5 静岡	6 埼玉	7 千葉	8 群馬	9 神奈川	10 新潟
11 栃木	12	13	14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27	28	29	30